

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2025年 1月 6日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	消防署の立入検査において、1号機及び2号機の非常用ディーゼル発電設備室内の誘導灯が消灯(球切れ)していることが認められ、改修が必要である旨の指摘を受けたため、当該誘導灯器具を交換。 なお、代替処置として、蓄光式誘導標識を設置済。	G III	12月20日
2	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋1階防護服着衣所内(非管理区域)の消火栓(HB-4)元弁において、シート部に消火用水の漏えいが認められたため、当該弁の下流側に新規に弁を設置し消火用水の漏えいを停止。	G III	1月3日
3	その他	消火系圧力調整用消火ポンプ(B)バランス配管継手部において、微量の消火用水の漏えいが認められたため、当該箇所を点検・修理。 なお、圧力調整用消火ポンプを予備側へ切り替えを行ったこと、他の消火系ポンプが使用可能なことから火災時の対応に影響はない。	G III	12月26日